

職業訓練体験記

私が職業訓練を知ったきっかけは、ハローワークに貼っていたチラシがきっかけでした。失業手当が支給されて一ヶ月ぐらいの時、興味があったWEB系の職業訓練の訓練スタートがちょうど失業手当が終了する月だったので、ハローワークの担当の方に相談してみました。そこで、失業手当も延長出来ることを教えてもらい、担当の方もこの機会に新たなスキルを身につけることを薦めてくれました。

私が受けたのは公共職業訓練というものでした。この時に基金訓練も気になってはいましたが、それよりは公共職業訓練のほうが、一日当たりの訓練手当や電車代も支給されること、訓練校での訓練内容も良いということもあり、公共職業訓練を選びました。

公共職業訓練を受けるためにはちょうど訓練開始の二ヶ月ぐらい前に受付と試験がありました。試験の倍率はその時々で変わるとは聞いていたので、試験に通るのは不安でしたが、何とか訓練を受ける機会をいただくことが出来ました。

試験は一般教養的な筆記試験と志望動機・今後の目標等を書くといった試験内容でした。一応、事前にあった訓練校での説明会に参加した際に聞いていた訓練を受ける上での心構え等から考えて志望動機と目標を書きました。私の場合、次に就職する時に、今回訓練で学ぶことを過去の自身の経験と併せ、活かすことでプラスαの付加価値を自分自身に持たせたい、そのようなことを書いた記憶があります。

訓練ですが、実に有意義な3ヶ月間でした。WEBでも制作関係について学びましたが、この訓練のおかげで様々な制作ソフトの使い方を学べただけではなく、色々な人にも出会えたことで刺激も受けることが出来ました。特に講師の方との出会いは今でもお付き合いさせてもらっていますが、出会えたことを本当に感謝しています。この方に教えていただいたことで現場での厳しさ、また制作の面白さも知ることが出来ました。単なるスキルを学ぶ以外でも得られるものが多かったのが大きかったです。ただこの訓練を通し感じたこともあります。結局は個人個人、目標がある人とそうでない人がいるといったことです。残念な話ですが、単に手当をもらいに来ている・・・そういった方も中にはおられました。確かに毎日訓練に通うだけでも手当はもらえます。そこに甘んじて何もなくても少なくとも訓練期間の間は収入は得られますからね、、そういった状況にならないように明確な目標をもって訓練に行かれることが大切でしょう。

結果的に私は、この3ヶ月で学んだことで今までとは違う仕事に携わることが出来ました。訓練を受けなければそういう仕事も出来なかったかもしれません。また新たな楽しみや可能性を知ることが出来ました。この経験は本当に感謝しています。